



詫間町の粟島で、春の風物詩「島四国八十八カ所巡り」が行われました。19世紀初めより旧暦3月21日に島内八十八カ所をお参りする習慣が続いており、訪れた方は春の香りが漂う粟島の自然と、手作りのところてんや赤飯など、各札所でのお接待を満喫しました。



高瀬町農村環境改善センターで三豊市少年少女発明クラブの開講式が行われました。発明クラブは、市内の小・中学生で構成されており、高瀬町で以前から活動していましたが、「三豊市少年少女発明クラブ」として新たなスタートを切りました。このクラブ員の中から、未来のエジソンが誕生するかも知れませんね。

山本町の「ボタン寺」の愛称で知られる薬王寺で、恒例のぼたんまつりが開かれました。境内には色とりどりの優雅なぼたんの花が咲き、訪れた人の目を楽しませてくれました。

みとよHOT ほっとNEWS



高瀬町の朝日山森林公園で、約40名の参加者が森林浴ヨガを楽しみました。比地二ヨガの会などが呼びかけて、今年で10回目の開催になります。雨天のため残念ながら屋内での開催となりましたが、心身ともにリラックスしたひとときを過ごしました。



財田町^{きじお}雉子尾の財田川河川敷で、三豊淡水漁業協同組合の主催により、財田上小学校の1・2年生と財田幼稚園の5歳児が、約2万匹の稚あゆの放流を行いました。「大きくなってね。」と声をかけながら、稚魚をつぎつぎに川へと送り出しました。澄んだ子どもたちの目と財田川の清流、いつまでも大切にしていきたいですね。



5/11

豊中町の比地大小学校体育館で、『まちかど喫茶』が開かれました。ボランティアグループ「タンポポの会」が、地域のお年寄りを招待して行っているお楽しみ会で、腹話術やマジックショーを楽しみました。今年は小学生の参加もあり、一緒に心なむひとときを過ごしました。



4/29

三野町の吉祥寺周辺で第11回よしづ花まつりが開催されました。吉祥寺境内では甘茶のお接待、正面広場では小学生相撲大会、チビッコのど自慢のほか、各種バザーや曲芸ショーなどがあり、会場は多くの子どもたちと、それを見守る大人の微笑ましい姿で、夕方までにぎわっていました。



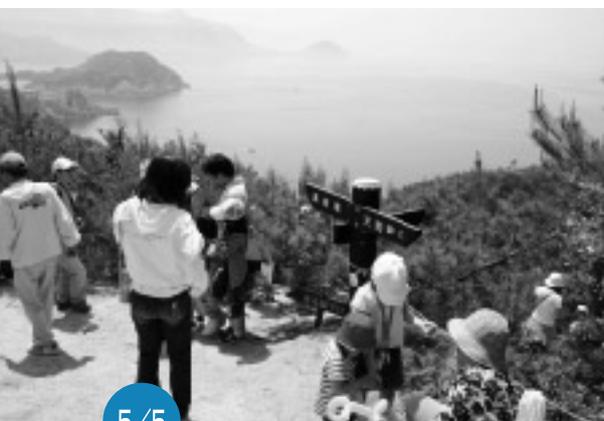
4/29

第15回高瀬二ノ宮ふる里まつりが高瀬茶業組合周辺で開催されました。新茶摘みや筍掘り、茶畑を見ながらのウォーキングのほか、採れたての筍の天ぷらやお茶入りもちなどの、二ノ宮ならではの各種バザー・フリーマーケットもあり、終日にぎわいました。



4/26

山本町の河内幼稚園で第1回「保護者と市長との対話集会」が開かれました。市長が子育ての現状やニーズを把握するため、教育長とともに月に1カ所各幼稚園や保育所を回ります。子どもの安全確保や学校の統廃合について話し合い、今後につながる有意義な会となりました。



5/5

仁尾町の蔦島で、つたじまスタンプラリーと、天狗神社つつじ春まつりが開催されました。今年は例年の2倍もの参加があり、蔦島は子どもたちの笑い声と活気で満ちあふれていました。



5/14

詫間町の福祉センター和室で、詫間町将棋同好会主催による第10回十番勝負将棋大会が開催されました。県内外から大勢の参加があり、将棋盤をほとんど熱戦が繰り広げられました。